ECLIPSE

DVDナビゲーション・ETC内蔵
DVD/CD AVシステム

AVN3303D

取扱説明書

クイックガイド編

お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくご使用いただくために、
この「取扱説明書」をよくお読みください。
また、お読みになった後も必要なときに
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。

FUJITSU TEN

1 安全にお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。



本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと
本機が故障したときにしていただきたいこと



知っておくと便利なこと
知っておいていただきたいこと

●製品に添付されている各種説明書や保証書などは必ずお読みください。
　これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
●仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合もありますのでご了承ください。

本書はやさしく取り扱ってください。
無理に広げたり引っ張ったりするとページがバラバラになってしまう場合があります。やさしい取り扱いをお願いします。

2 安全上のご注意


警告

- 本機はDC12V ⊖ アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制にしたがって走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみにしたがって走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビやビデオなどを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は音声のみになります。
- ディスク挿入口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。


注意

- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源ON時は、ボリュームに注意してください。電源ON時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスクおよび挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。

次ページへ

安全上のご注意



- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取りはずし、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声が割れる、ひずむなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって廃棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。特に夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。
- 各ディスクを取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。

＜A／T車の場合＞

- 各ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください（コラムA／Tの場合はPまたはNレンジで操作してください）。
- チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）。

＜M／T車の場合＞

- 各ディスクを取り出す際、1・3・5・Ⓡ ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。ただし、走行中は操作しないでください。
- チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓡ ポジションで手などが干渉しないように設定し、ご使用ください（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）。

- ETCをご利用する場合は、有効期限が切れているETCカードおよび発行元が無効としたETCカードは使用しないでください。「ETCが利用可能です。」と音声案内されますが、ETCゲートでは開閉バーが開きません。（車載器では、ETCカードの有効期限および無効情報が認識できません。）お手持ちのカードの有効期限をお確かめのうえご利用ください。



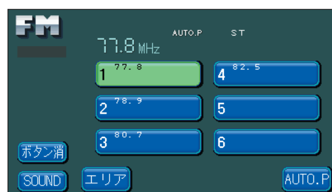
- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常に戻ります。
- 気温が低いときにヒーターを付けた直後では、CDおよびDVD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、販売店にご相談ください。
- 本機をお買い上げ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがありますが、しばらくするとGPSの測位によって表示位置が修正されます。
- 本機の故障、誤作動、または不具合により消失したデータについては補償できませんので、ご容赦ください。

3 初めてお使いになるときは

本機にプログラムを読み込ませるには

本機をお買い上げ後、初めてお使いになる場合には、地図ディスクのプログラムを本機に読み込ませます。

① エンジンキーをONにします。



●電源投入後画面（約10秒）

② 地図ディスクを差し込みます。

●プログラムの読み込みを開始します。
●プログラム読み込み中は進捗バーが表示されます。

進捗バー



●プログラム読み込み画面（約70秒）

●プログラムの読み込み完了画面が表示されます。



●プログラム読み込み完了画面（約10秒）


注意

プログラム読み込み画面の表示中は絶対にエンジンキーをOFFにしたり、その他のスイッチ操作をしないでください。

次ページへ

初めてお使いになるときは

●地図画面が表示されます。

③ 約30秒待ちます。



●地図画面

④ エンジンキーをOFFにします。

⑤ エンジンキーをONにして本機を起動します。



●バッテリーやヒューズを交換した後、初めて本機を起動するときも同様の操作が必要です。

●バッテリーからの電源が断たれた後、初めて地図ディスクを差し込んだときには「地図ディスクを確認しています　しばらくお待ちください」の画面が表示されます。



プログラム読み込み完了後、地図画面を表示してから約30秒間は地図データの読み込みを行います。このときに操作されますとナビゲーションが正常に動作しない場合がありますので、スイッチを操作しないでください。

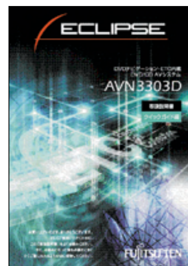
4 取扱説明書の構成

このような順に各取扱説明書をご利用ください

AVN3303Dでは3冊の取扱説明書を同梱しています。
ご利用状況に応じて取扱説明書を使い分けてください。

本機の基本的な操作に慣れるまで

「取扱説明書クイックガイド編」をお読みください。
本機の基本的な使い方や普段よく使う機能のみを説明しています。



ナビゲーションの機能をすべて活用したいとき

「取扱説明書ナビゲーション編」をお読みください。
ナビゲーションのすべての機能を説明しています。



オーディオの機能をすべて活用したいとき

「取扱説明書オーディオ編」をお読みください。
オーディオのすべての機能を説明しています。




ワンポイント

取扱説明書で使用されている画面と実際の画面は、データベースの作成時期・種類などによって異なることがあります。また、ナビゲーションの画面では、GPSマークを表示していません。

5 本書の見方

項目タイトル

項目ごとにNo.とタイトルがつけられています。

セクションタイトル

セクションタイトルを表示しています。

操作タイトル

操作目的ごとにタイトルがつけられています。

詳細操作タイトル

詳細な操作目的ごとにタイトルがつけられています。

ワンポイント

操作に関連することなどを記述しています。

操作手順

操作の内容です。
番号の順に操作してください。

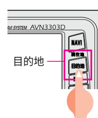
ナビゲーション

4 行き先を探す

施設ジャンルから探すには

東京都の上野動物園を探すには

1 目的地 を押します。



2 施設 にタッチします。

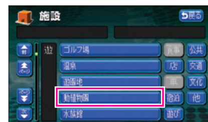


ワンポイント リストに表示されるジャンルについては「取扱説明書ナビゲーション編」-「施設で地図を呼び出す」を参照してください。

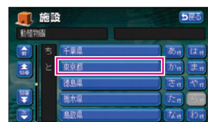
3 遊び にタッチします。



4 動植物園 にタッチします。

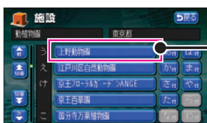


5 リストを切り替えて 東京都 にタッチします。



47

6 リストを切り替えて 上野動物園 にタッチします。



7 にタッチして地図を移動します。

●位置を移動しないときは、8 の手順を操作します。



8 目的地セット にタッチします。

現在地から行き先までのルートが探索され全ルートが表示されます。



●全ルートを表示

次ページへ

48

ナビゲーション

操作スイッチ

操作に必要なスイッチを示しています。

セクション見出し

セクションの見出しのみを濃い色で表示しています。

操作画面

操作する画面を表示しています。

次ページへ

操作手順が次ページに続く場合を表します。

6 目次

ナビゲーション

次ページへ

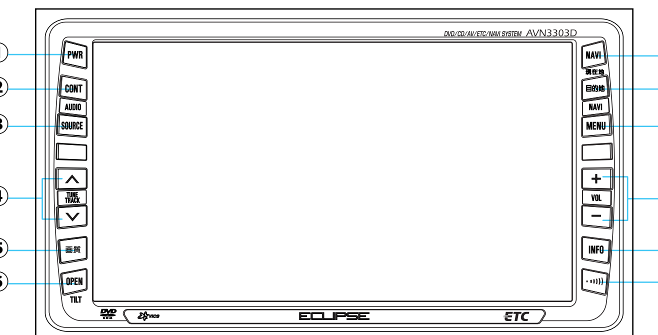
MEMO

1 各部の名称

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。
本機はリモコン対応になっています。別売の10キーリモコンを販売店でお求めください。

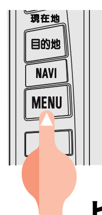
パネルスイッチについて

左右のパネルスイッチを押して操作します。



①	PWRスイッチ	テレビ・オーディオの電源を入れるときや、切るときに押します。
②	CONTスイッチ	オーディオ・テレビの操作画面を表示するときに押します。
③	SOURCEスイッチ	オーディオのメニュー画面を表示して各オーディオモードを切り替えるときに押します。
④	TUNE／TRACKスイッチ	テレビ・ラジオの選局、音楽用CDの選曲をするときに押します。
⑤	画質スイッチ	画質の調整や画面を消すときに押します。
⑥	OPEN／TILTスイッチ	ディスプレイを開くときに押します。（押す時間は短く押してください） 画面の角度調整をするときに押します。（ピッと音がなるまで押し、その後離します）
⑦	NAVIスイッチ	ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。
⑧	目的地スイッチ	ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。
⑨	MENUスイッチ	ナビゲーションのメニュー画面を表示するときに押します。
⑩	VOLスイッチ	テレビ・オーディオ機能の音量を調整するときに押します。
⑪	INFOスイッチ	ナビゲーションの各情報機能を操作するときに押します。
⑫	交通情報スイッチ	交通情報を聞くときに押します。

■ MENU スイッチを押すと







メニュー画面が表示されます。

タッチスイッチについて

画面のスイッチにタッチして操作します。





タッチスイッチ





ピッ　　ピッ

［タッチスイッチの操作について］

- タッチスイッチは" ピッ "という応答音が鳴るまでタッチしてください。
- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- スイッチの反応が無いときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- 操作できないタッチスイッチは、色がトーンダウンします。
- スイッチの機能が働いているときは、タッチスイッチが緑色になるものもあります。

■ OFF にタッチすると







タッチスイッチの表示が消えます。
ON にタッチするとタッチスイッチが表示されます。


注意

タッチスイッチは指でタッチしてください。
ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利なもので操作すると、故障の原因になることがあります。

2 電源の入れ方・切り方

電源の入れ方・切り方について

本機は、車のエンジンをかけると自動的にテレビ・オーディオの電源が入り、ナビゲーションの画面、またはTVの画面を表示します。
エンジンを切ると電源も切れます。

エンジンキー



〈オープニング画面〉



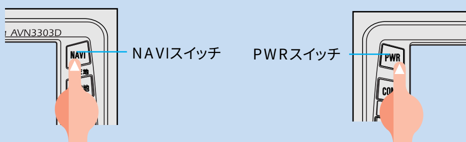


〈ナビゲーション画面〉




ワンポイント

- ナビゲーションの画面が表示されないときは、NAVIを押してください。
- オーディオ、またはテレビの電源が入らないときは、PWRを押してください。



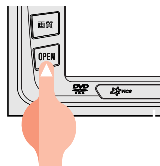
3 ディスクの出し入れ

CD、地図ディスク、ETCカードの入れ方・出し方について

音楽をお聴きになるときは、音楽CDをいれてください。

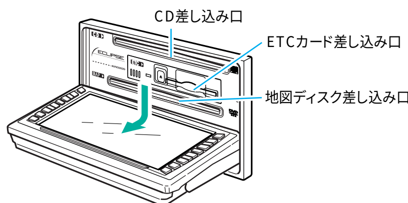
各ディスク（CD、地図ディスク）およびETCカードの入れ方

1 OPEN を押します。



2 CD ⏏、DVD ⏏、OPEN/ETC ⏏ のいずれかにタッチします。

ディスプレイ部が開き、各差し込み口があらわれます。







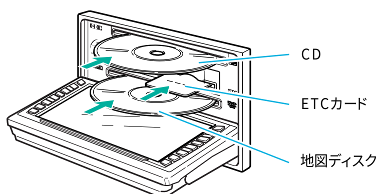
- OPEN を約1秒間 "ピッ "と音がするまで押しても、ディスプレイを開くことができます。
- ディスプレイが開いているときに OPEN を短く押すと、ディスプレイが閉まります。



- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（" P "位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・Ⓡ 位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを" N "または" ニュートラル "位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。
- ディスプレイ部を開けたとき、コップや缶などの物を置かないでください。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- 各ディスクの挿入途中に OPEN を押さないでください。
- エンジン始動時のETCカード挿入は補償外となるため**エンジン始動時には、ETCカードを挿入しないでください。ETCカードが破損する場合があります。**

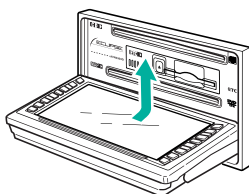
次ページへ

③ 差し込み口に希望のディスクまたはETCカードを差し込みます。



●音楽CDを差し込んだときはCDの再生が始まります。

④ 各ディスク(地図ディスク、CD)またはETCカードが奥まで挿入されたことを確認してから CLOSE にタッチするか、OPEN を押します。



ディスプレイ部が閉じます。
●音楽CDを差し込んだときはCDの再生が始まります。
●地図ディスクを差し込んだときはナビゲーションの画面になります。



差し込み口に地図ディスク、CDを差し込むとディスプレイが自動で閉じます。



●各ディスクの差し込み途中に CLOSE にタッチ、または OPEN を押さないでください。
●料金所のゲート付近では、ETCカードの抜き差しを行わないでください。料金所のアンテナと正常な通信が行われなくなるばかりか、料金所のゲートが作動しないで事故になるおそれがあります。



■CDについて

●CD、地図ディスクはラベル面を上にして差し込んでください。

●下記のマークのついた音楽用CDやCD-R（CD-Recordable）、CD-RW（CD-ReWritable）が使用できます（詳しくは**「取扱説明書オーディオ編」-「ご使用になる前に」**を参照してください）。



●CD-R、CD-RWは、ディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていないCD-R、CD-RWは再生できません。

●下記のマークの付いたコピーコントロールCD、またはレーベルゲートCDは再生できない場合があります。詳しくはコピーコントロールCDの説明書を参照してください。



●8cmCDを差し込むときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。

●CDを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

■地図ディスクについて

●DVDナビゲーション専用ディスク以外は使用しないでください（詳しくは販売店にご相談ください）。

●地図ディスクを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

■ETCカードについて

●ETCカードはあらかじめ登録が必要です。ETCカード以外のキャッシュカード、クレジットカードなどは使用しないでください。また、有効期限を過ぎたカード、無効となったカードも使用しないでください。

●走行する前にETCカードを差し込んで正常に作動するか確認してください。

●データの書き込み中にカードの抜き差しを行わないでください。本機が故障したり、データが破損したりすることがあります。

●ETCカードに異常が発生した場合は、ICチップ面が汚れていないか確認してください。それでもなお異常が発生する場合は、カードの使用を中止し、ETCカード発行会社にお問い合わせください。

●ETCカードの取り扱いについては、ETCカード発行会社の注意事項にしたがってください。

●本体、包装にラベルが張り付けてあります。このラベルはセットアップ時必要になりますので廃棄しないでください。

●本機に搭載されているETCボードの製造者は株式会社デンソーです。ETC車載器セットアップ申込書・証明書を記載する際は下記の2.車載器の製造者の欄に「株式会社デンソー」と記載してください。

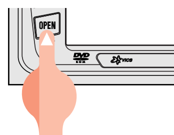
2.車載器

車載器明細	車載器管理番号		型式認定番号	
	注意:車載器管…すので、十分に番号をお確かめのうえ正しく記載してください。			
	製造者		型　式	

「株式会社デンソー」と書き込む

各ディスク（地図ディスク・CD）およびETCカードの出し方

1 OPEN を押します。



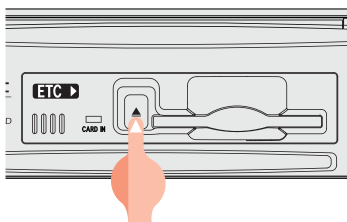
2 各ディスクを取り出すときは CD ≜ または DVD ≜ にタッチします。

ディスプレイ部が開き、ディスクが押し出されます。



3 ETCカードを取り出すときは OPEN/ETC ≜ にタッチします。

4 ETCカードイジェクトスイッチを押します。



5 取り出し後、CLOSE にタッチするか、OPEN を押します。

ディスプレイ部が閉じます。



- OPEN を約1秒間 "ピッ"と音がするまで押しても、ディスプレイを開くことができます。ディスプレイが開いているときに OPEN を短く押すと、ディスプレイが閉まります。
- ディスプレイ部を開けたままエンジンスイッチをOFFにすると、音声でお知らせしますので、CLOSE にタッチ、または OPEN を押すとディスプレイ部を閉じることができます。
- ディスクが取り出せない場合（かみこみなど）は、CLOSE にタッチしてディスプレイ部を閉じてから OPEN を長押し（5秒以上）してください。



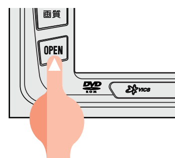
- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“ P ”位置）もしくはシフトレバー（1･3･5･Ⓡ 位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“ N ”または“ ニュートラル ”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。
- ディスクを取り出す際、下記に注意してください。
  <A／T車>ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合は、Nレンジに切り替えてから操作してください（コラムA／Tの場合はPまたはNレンジで操作してください）。
  <M／T車>ディスクを取り出す際、1･3･5･Ⓡポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。
- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- ETCカードイジェクトスイッチ左側にある“ CARD IN ”の緑ランプ点滅中はETC無線通信中（カードデータ送信など）、またはETCカードデータ更新中のためETCカードを途中で抜き取ると書き込み中のデータが読めなくなり使用できなくなります。
  ETCカードイジェクトスイッチ左側にある“ CARD IN ”の緑ランプ点滅中はETCカードを抜き取らないでください。ETCカードのデータが壊れる恐れがあります。

4 ディスプレイ角度の調整

ディスプレイの角度を調整してみよう

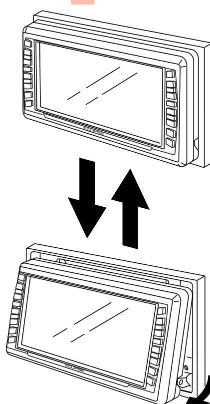
車外からの光などで画面が見にくいときに画面の角度を6段階に調整できます。

1 OPEN を押します。



2 TILT にタッチします。

ディスプレイ部がななめ上方に1段階（5°）傾きます。スイッチを押すごとに1段階ずつ傾きます。
傾きが6段階（30°）のときにスイッチを押すと、ディスプレイ部が元の状態（0°）に戻ります。




ワンポイント

- ディスプレイ部を傾けた状態でも、OPEN を押し、CD ⏏ または DVD ⏏ にタッチするとディスプレイ部が開きます。ディスプレイ部を閉じると、傾いた状態に戻ります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチをOFFにすると、自動的に傾いていない状態に戻ります。次にエンジンスイッチをACCまたはONにしたときは、傾いた状態に戻ります。


注意

- ディスプレイ部の角度調整をするときは手などをはさまないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。
- ディスプレイ部の角度調整をする際、下記に注意してください。

<A/T車> チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）。

<M/T車> チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓡ ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください）。

5 本機のモードについて

各モードについて理解しよう

本機には大きく分けて**「ナビゲーション」**・**「インフォメーション」**・**「オーディオ・テレビ」**の3つのモードがあります。
どのモードからでも、希望のモードに切り替えることができます。



	モード	主な機能
1	ナビゲーション	●現在地の表示 ●目的地の案内 ●地点（自宅・メモリ地点）の登録
2	インフォメーション	●ETCの設定 ●FM多重放送の受信 ●メンテナンス機能 ●電話帳機能 ●施設情報の検索
3	オーディオ・テレビ	●AM・FM放送の受信 ●CDプレーヤーの操作 ●テレビ放送の受信

6 本機の作動条件について

各機能の作動状態について

本機の機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます　×：操作できません

エンジンスイッチ／各機能	OFF（LOCK）	ACC	ON停車中	ON走行中	ディスプレイがオープン状態
GPSボイスナビゲーション／インフォメーション	×	○	○	走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります	× 経路案内および音声案内は継続します。
オーディオ	×	○	○	走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります	× 音声は継続して流れます。
FM多重放送（FM多重文字情報）	×	○	○	走行中はご使用になれません（一部の番組は操作できます）	×
テレビ	×	○	○	走行中は安全上の配慮などから、音声のみになります	× 音声は継続して流れます。

※テレビ画面は走行中、安全上の配慮などから音声のみになります。



操作できないスイッチは、色がトーンダウンし、操作できません。また、走行中に操作できないスイッチを操作すると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。

7 各モードの呼び出し

各モードを呼び出してみよう

次のスイッチを押すと各画面に切り替わります。

ナビゲーション画面

NAVI を押します。



インフォメーション

INFO を押します。

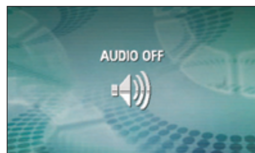


オーディオ操作画面

CONT を押します。（作動時）*1



（OFF画面）*2



*1：オーディオ、またはテレビの機能が作動しているときに表示します。オーディオ・テレビの操作については**「取扱説明書オーディオ編」**を参照してください。
*2：オーディオ、またはテレビの機能がOFF状態時に表示されます。

スクリーン表示（オンスクリーンプレイ）について

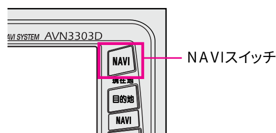
ナビゲーション画面表示中や画面が消えているときにオーディオまたはテレビ・を操作（トラック選曲や周波数選局）すると、スクリーンが表示されます。
スクリーン表示はしばらくすると自動で解除されます。



1 地図の操作

自分の車の位置を確認しよう

NAVI を押して自分の車の現在地周辺を表示しましょう。





自車位置マーク
現在地と車が向いている方向が表示されます。車の走行に合わせて自動的に自車位置マークと地図が動きます。

現在地画面の見方

方位マーク
地図の方向が表示されます。

現在地の地名
現在地で NAVI スイッチを押すと表示されます。

スケール表示
表示されている地図の縮尺が表示されます。
└───┘の長さがこの場合は100mです。

自車位置マーク

GPSマーク
人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに、表示されます。



タッチスイッチ
画面によって各機能のスイッチが表示されます。

地図を動かしてみよう（ワンタッチスクロール）

地図に直接タッチして地図を動かしましょう。



スクロール中



カーソルマーク
地図にタッチすると画面中心にカーソルマークが表示されます。

スクロール画面の見方

位置名称
地図の移動後、カーソルの位置名称が約6秒間、表示されます。

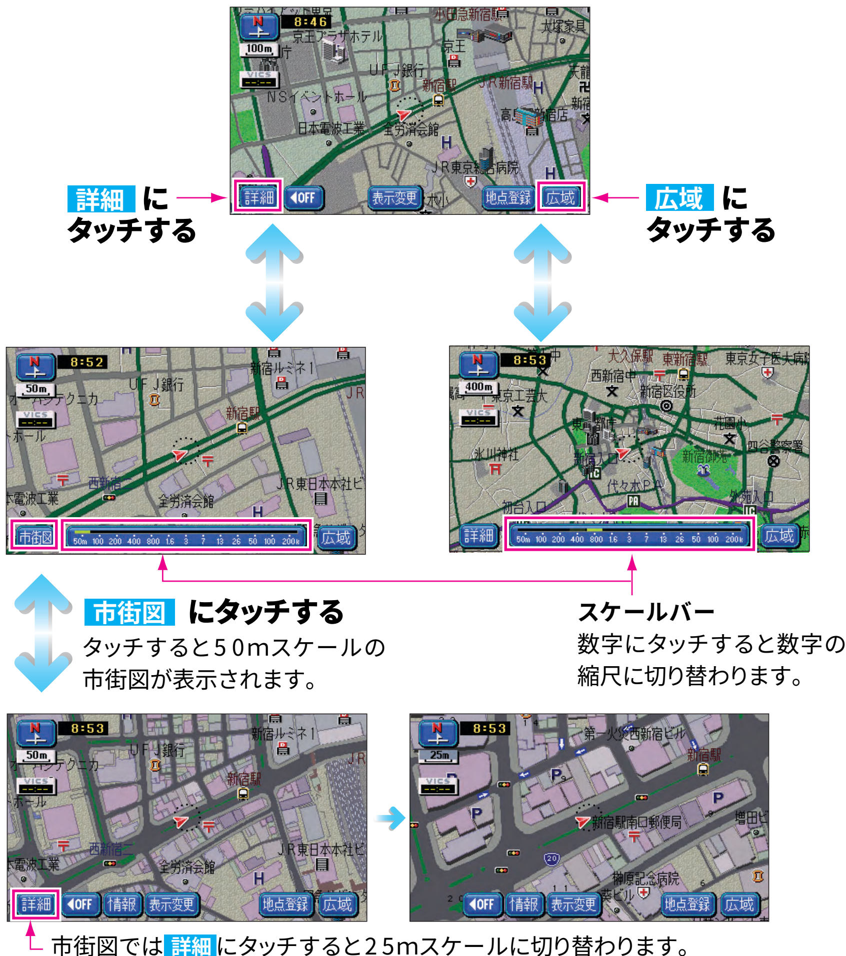


直線距離表示
自車位置マークからカーソルマーク中心までの直線距離が表示されます。

カーソルマーク
タッチし続けるとカーソルマークが黒から黄色 に変わりスクロールが早くなります。

地図の縮尺を変えてみよう

タッチスイッチの 広域 にタッチすると、地図の縮尺が大きくなり広い範囲が表示されます。詳細 にタッチすると地図の縮尺が小さくなり詳しい地図が表示されます。



詳細 、広域 にタッチするごとに1段階ずつ切り替わります。

詳細 、広域 を約1秒以上タッチし続けると、無段階※に切り替わります。

（※ 市街図では切り替わりません）

地図の向きを変えてみよう

表示している地図の向きをノースアップ（つねに北が上になるような地図で表示されます）とヘディングアップ（車の進行方向がつねに上になるような地図で表示されます）に切り替えることができます。

方位マーク（ 、または ）にタッチすると、地図の向きが切り替わります。

ノースアップ表示

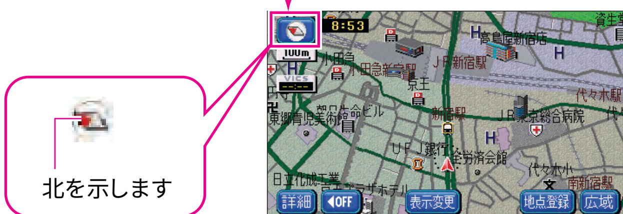
方位マーク表示





ヘディングアップ表示

方位マーク表示



地図の表示方法を変えてみよう

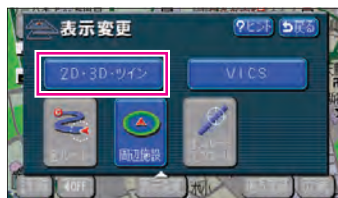
いろいろな状況に応じて地図の表示を変えることができます。
地図の表示方法には下記の4種類があります。

2D	通常の地図（平面な地図）で表示されます
2Dツイン	画面を左右2つに分割した地図で表示されます
3D	上空から見ているような立体的な地図で表示されます
3Dツイン	画面を左右2つに分割して立体的な地図で表示されます。

1 **表示変更 にタッチします。**



2 **2D・3D・ツイン にタッチします。**



3 **希望の表示方法にタッチします。**



表示している地図のタッチスイッチが明るくなっています。

■ 2D にタッチすると

通常の地図（平面の地図）で表示されます



■ 2Dツイン にタッチすると

画面を左右2つに分割した地図で表示されます



■ 3D にタッチすると

上空から見ているような立体的な地図で表示されます



■ 3Dツイン にタッチすると

画面を左右2つに分割して立体的な地図で表示されます



地図にいろいろな施設のマークを表示しよう

表示している地図にいろいろな施設のマーク（ランドマーク）を表示することができます。

1 表示変更 **にタッチします。**



2 周辺施設 **にタッチします。**



3 **表示する** 施設名 **にタッチします。**

●複数のランドマークや画面の6種類以外を表示することもできます。詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「施設の表示」**を参照してください。



●選んだ施設ランドマークが表示されます。



施設ランドマーク

2 場所の登録

自宅を登録しておこう

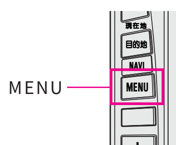
本機を使い始める前に自宅の場所を登録しておきましょう。
自宅を登録しておくと、ドライブ先から帰るとき簡単にルートを設定することができます。

自宅にいるときは



NAVI を押して、自宅付近の地図を表示してから操作してください。

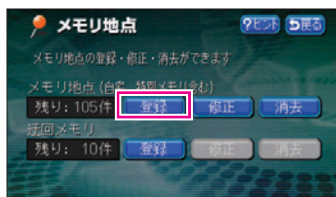
1. MENU を押してメニュー画面を呼び出します。



2. メモリ地点 にタッチします。



3. メモリ地点の 登録 にタッチします。



4. 先程の地図、または 現在地周辺 にタッチします。

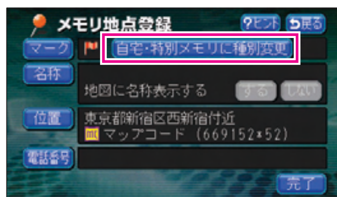


次ページへ

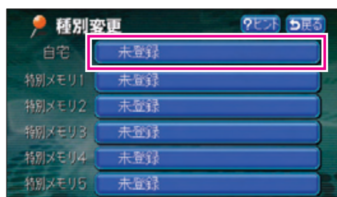
5 **セット にタッチします。**



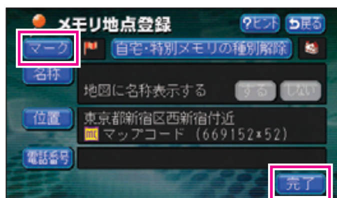
6 **自宅・特別メモリに種別変更 にタッチします。**



7 **自宅の 未登録 にタッチします。**



8 **マーク にタッチします。**



9 **地図に登録するマークにタッチします。**

● マーク2 、音声付き にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは **「取扱説明書ナビゲーション編」-「メモリ地点の記号変更」** を参照してください。



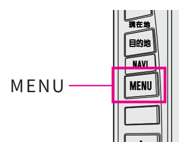
10 **完了 にタッチします。**

11 **現在地 を押します。**

●現在地を表示します。

自宅以外にいるときは

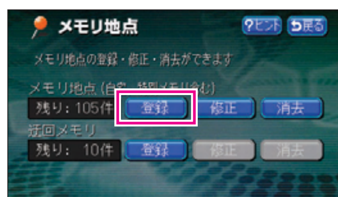
1 **MENU を押してメニュー画面を呼び出します。**



2 **メモリ地点 にタッチします。**



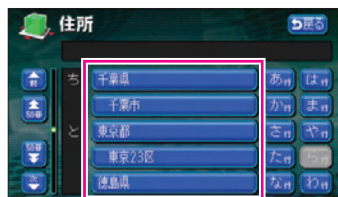
3 **登録 にタッチします。**



4 **住所 にタッチします。**



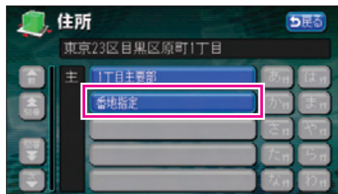
5 **都道府県 ・ 市区町村 ・ 町名 ・ 丁目（字） の順にタッチします。**



● ▲前 、▲次 、▲50音 、▼50音 、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」**を参照してください。

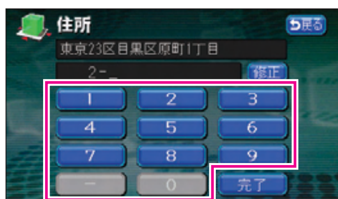
次ページへ

❻ **丁目（字）にタッチした後 番地指定 にタッチします。**

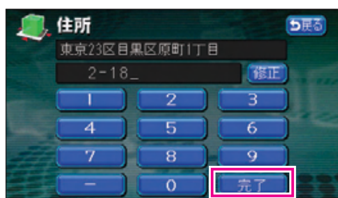


❼ **数字、または－（ハイフン）を1つずつタッチして入力します。**

●間違えたときは 修正 にタッチすると、1つずつ消去されます。



❽ **完了 にタッチします。**



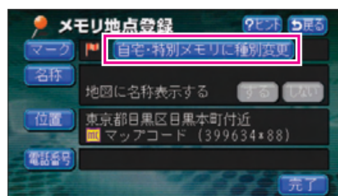
❾ **にタッチして自宅の位置に合わせます。**



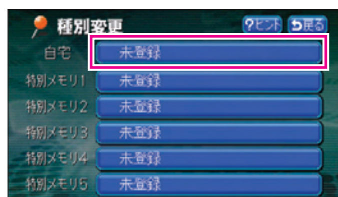
❿ **セット にタッチします。**



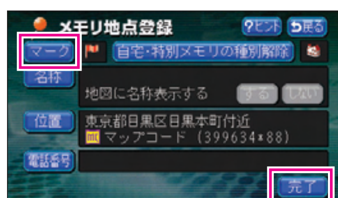
⑪ 自宅・特別メモリに種別変更 にタッチします。



⑫ 自宅の 未登録 にタッチします。



⑬ マーク にタッチします。



⑭ 地図に登録するマークにタッチします。

● マーク2 、音声付き にタッチすると、ちがうマークを選ぶことができます。詳しくは**「ナビゲーション取扱書」-「メモリ地点の記号変更」**を参照してください。



⑮ 完了 にタッチします。

⑯ NAVI を押します。

●現在地を表示します。

お気に入りの場所を登録しよう

地図にお気に入りの場所を106カ所（自宅・特別メモリを含む）まで登録することができます。
場所を登録すると地図に旗（ ）などのマーク名称を表示することができます。

地図から登録するには

1 地図にタッチして マークを登録する場所に移動します。

●現在地を登録するときは地図を移動する必要はありません。

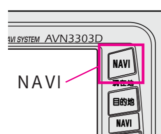


2 地点登録 にタッチします。

●地図を移動していないときは 、移動したときは の位置を マークで登録します。



3 NAVI を押します。



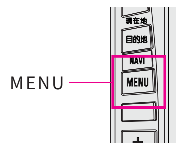
●現在地を表示します。



離れた場所を登録するには

■ 兵庫県、姫路市の姫路城を登録する

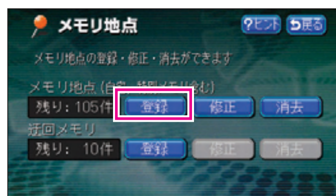
1. MENU を押してメニュー画面を呼び出します。



2. メモリ地点 にタッチします。



3. メモリ地点の 登録 にタッチします。



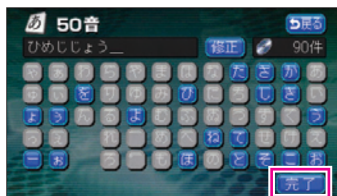
4. 50音 にタッチします。



5. ひ、め、し、゛、し、゛、ょ、う の順にタッチします。

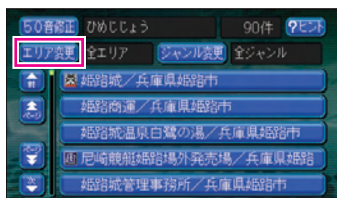


次ページへ



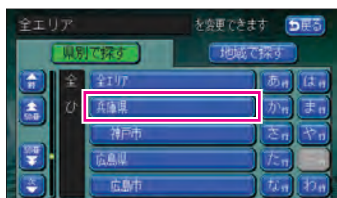
⑥ 完了 にタッチします。

●候補数が多いときは エリア変更 や ジャンル変更 から候補を絞り込んで探すことができます。



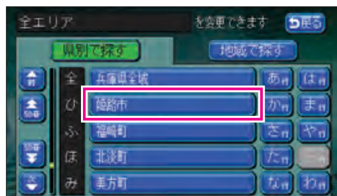
⑦ エリア変更 にタッチします。

⑧ 県別で探す にタッチします。



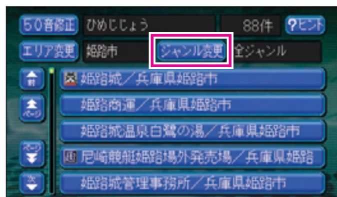
⑨ リストを切り替えて 兵庫県 にタッチします。

● ▲前 、▲次 、▲50音 、▼50音 、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」**を参照してください。



⑩ リストを切り替えて 姫路市 にタッチします。

● ▲前 、▲次 、▲50音 、▼50音 、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」**を参照してください。



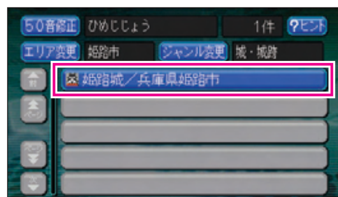
⑪ ジャンル変更 にタッチします。

⑫ リストを切り替えて文化の 城・城跡 にタッチします。

● 文化 にタッチすると、項目を切り替えることができます。



⑬ リストの 姫路城 にタッチします。



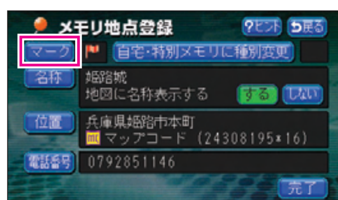
⑭ セット にタッチします。

● ⇧ にタッチすると位置が変更できます。



⑮ マーク にタッチします。

●マークを変更しないときはこの手順は不要です。⑰ の手順を操作します。



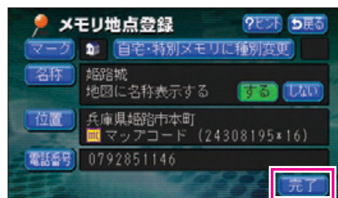
⑯ 地図に登録する マーク にタッチします。

● マーク2 、音声付き にタッチすると、違うマークを選ぶことができます。詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」**を参照してください。

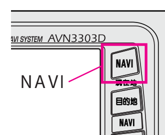


次ページへ

⑰ 完了 にタッチします。



⑱ NAVI を押します。





●現在地を表示します。

3 ルート案内について

ルート案内を開始するには

行き先を指定すると、自動的に行き先までの道順（ルート）を探索します。これが**「ルート探索」**です。ルート探索が終わったら、探されたルートを行き先までのルートに決めます。これが**「ルート設定」**といいます。ルートを設定してドライブを開始すると、行き先までのルートを音声や状況に応じた画面で案内します。
この音声や画面による誘導を**「ルート案内」**といいます。

ルート探索（行き先を指定）

- ワンタッチで探す
- 登録した場所から探す
- 地図を呼び出して探す



ルート設定

- 行き先までの道のりを確認
- 希望のルートを選択
- 立ち寄り場所の追加



ルート案内

- 案内をスタート
- 交差点などを案内
- 高速道路などの料金・施設を案内



4 行き先を探す

行き先を決めてルート探索をしよう

行き先の情報を手がかりにして場所を探します。

① 地図を移動してすぐに探す場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「目的地セット」
② 自宅に帰る場合（自宅が登録されているとき）・・・・・・・・「自宅に帰る」
③ 行き先の施設ジャンル（駅・ゴルフ場・ホテルなど）がわかっている場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「施設」
④ 行き先の電話番号がわかっている場合・・・・・・・・・・・・・・・「電話番号」

ほかにも名前から探す「５０音」や郵便番号から探す「郵便番号」などもあります。
詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「地図の呼び出し方法」**を参照してください。



①地図を移動したとき

③施設ジャンルから探すとき



④電話番号から探すとき

②自宅に帰るとき

地図を移動して探すには

1 地図にタッチして ⌖ マークを移動します。



2 目的地セット にタッチします。



3 ⇧ にタッチして行き先の位置に合わせます。



4 目的地セット にタッチします。

● ⌖ マークの位置に G 記号が表示されます。



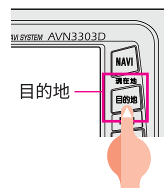
現在地から G 記号までのルートが探索され全ルートが表示されます。



●全ルートを表示

自宅に帰るには

1 目的地 を押します。



2 自宅に帰る にタッチします。

現在地から自宅までのルートが探索され
全ルートが表示されます。



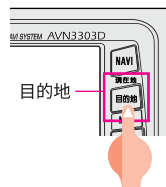


●全ルートを表示

施設ジャンルから探すには

東京都の上野動物園を探すには

1 目的地 を押します。



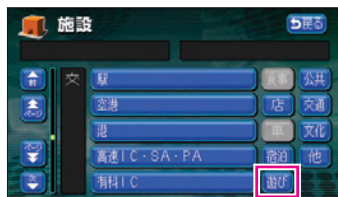
2 施設 にタッチします。



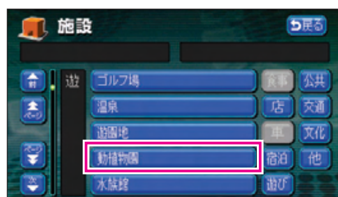
リストに表示されるジャンルについては**「取扱説明書ナビゲーション編」-「施設で地図を呼び出す」**を参照してください。



3 遊び にタッチします。



4 動植物園 にタッチします。

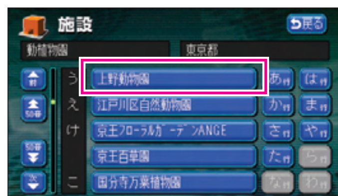


5 リストを切り替えて 東京都 にタッチします。



次ページへ

6 リストを切り替えて 上野動物園 にタッチします。



7 ⇧ にタッチして地図を移動します。

●位置を移動しないときは、8 の手順を操作します。



8 目的地セット にタッチします。

現在地から行き先までのルートが探索され
全ルートが表示されます。



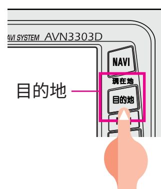




●全ルートを表示

電話番号から探すには

1 目的地 を押します。

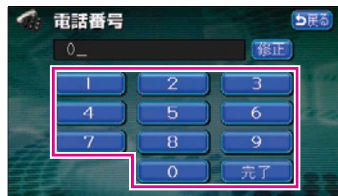


2 電話番号 にタッチします。



3 市外局番から 数字 を1番号ずつタッチして入力します。

- 間違えたときは 修正 にタッチして消去します。
- 市外局番または市内局番からの位置を探すときは、市外局番または市内局番を入力し、完了 にタッチします。その後、6 の手順を操作します。



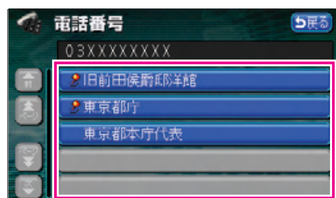
4 完了 にタッチします。

- 入力した電話番号に該当する施設があるときは 8 の手順を操作します。
- 入力した電話番号に複数の施設が該当するときは 5 の手順を操作します。
- 入力した電話番号に該当する施設がないときは市外・市内局番に該当する地域の地図が表示され、6 の手順を操作します。
- 個人宅の電話番号を入力すると 8 の手順を操作します。（地図データベースに収録されているときに限ります。）
- 個人宅電話番号データは、株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。

次ページへ

5 該当する 施設名 にタッチします。

●該当する施設の地図が表示されますので、10 の手順を操作します。



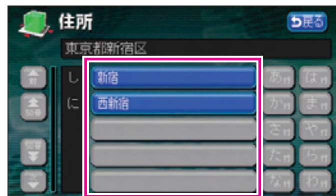
6 住所一覧 にタッチします。

表示した位置がここで正しければ、そのまま 目的地セット にタッチします。



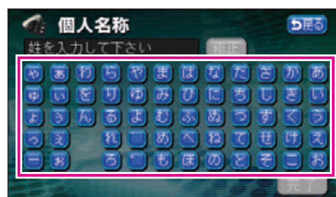
7 該当する 住所 にタッチします。

●住所の地図が表示されます。



8 個人宅の名称を1文字ずつタッチして入力します。（個人宅の電話番号を入力した場合のみ）

●該当する個人宅がないときは文字のタッチスイッチがトーンダウンして入力できません。



9 完了 にタッチします。

●個人宅の地図が表示され、10 の手順を操作します。

⑩ 目的地セットにタッチします。

- ⇧ にタッチすると地図を移動できます。
  現在地から行き先までのルートが表示されます。





●全ルートを表示

5 ルートの設定

希望のルートを設定しよう

行き先を決定すると、現在地から行き先までの推奨するルートを探索して画面に表示します。
画面には行き先までの道を色塗りして、到着予想時間や料金、距離などが表示されます。これを**全ルート図表示**といいます。
全ルート図表示からはルートの道のりを確認したり、別のルートを選んだり、ルートの途中に立ち寄り場所を追加することもできます。



■ 表示について

①	**インターチェンジ（IC）名称表示**	有料道路を通るときは、一番最初に入るインターチェンジ（IC）の入口（下）と一番最後に出る出口（上）の名称が表示されます。
②	**有料道路距離表示**	行き先までに通るすべての有料道路の距離が表示されます。
③	**料金案内**	行き先までに通るすべての有料道路の料金が表示されます。
④	**距離表示**	行き先（複数のときは最終目的地）までの距離が表示されます。
⑤	**ICマーク**	有料道路を通るときは、インターチェンジ（IC）の入口と出口の位置に表示されます。
⑥	**到着予想時刻表示**	行き先への到着予想時刻が表示されます。
⑦	**残距離表示**	表示されているルートを通っての距離が表示されます。 複数目的地の場合はタッチするごとにそれぞれの目的地までの時間、距離が表示されます。

■ タッチスイッチについて

❶	5ルート	別のルートを表示させ、選ぶことができます。(55ページ参照)
❷	ルート変更	表示されているルートを変更することができます。また、行き先を追加したり、インターチェンジ(IC)を変更することができます(詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「ルートの変更」**を参照してください)。
❸	案内開始 (案内開始後は、案内に戻る)	案内を開始することができます。
❹	情報	ルートの情報(案内道路情報)を表示させることができます。(54ページ参照)
❺	**インターチェンジ(IC)名称**	インターチェンジ(IC)の名称にタッチすると、表示されている出入口インターチェンジ(IC)を指定(すでに指定されている場合は変更)することができます(詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「ルートの変更」-「出入口インターチェンジ(IC)の指定」**を参照してください)。
❻	**残距離表示**	行き先が2カ所以上あるときは、残距離表示にタッチすると、行き先までの距離を切り替えることができます(詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「ルートの変更」-「残距離表示の切り替え」**を参照してください)。



●探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
●料金は設定した車両情報(76ページ参照)から掲載していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
●高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません。

ルートの道のりを確認しよう

1 全ルート図表示で 情報 にタッチします。



2 ▲ 、または ▼ にタッチします。

●道路の種別の変わり目などで道のりの情報を分割して表示します。
● 地図 にタッチするとその場所の地図を表示します。



ルート情報画面の見方



別のルートを選んでみよう

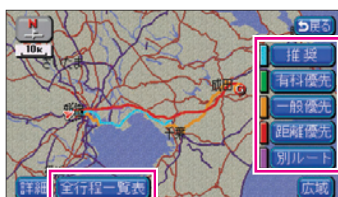
推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルートを同時に表示して選ぶことができます。

❶ 全ルート図画面で 5ルート にタッチします。



❷ 5つのルートを色分けした表示で 全行程一覧 にタッチします。

● ルート名称 にタッチすると選んだルートの全ルート図を表示します。



❸ 希望の ルート名称 にタッチします。

全行程一覧表　戻る

探索条件	全行程	有料道路	料金	所要時間
推奨	84km	81km	2350円	1時間14分
有料優先	84km	81km	2350円	1時間14分
一般優先	85km	0km		2時間51分
距離優先	72km	45km	1350円	1時間32分
別ルート	80km	77km	2150円	1時間14分

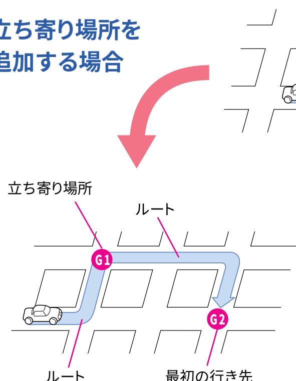
●選んだルートの全ルート図を表示します。

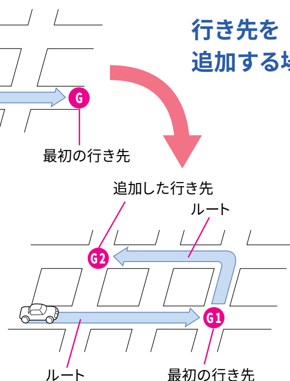


ナビゲーション

ルートの途中に立ち寄り場所を追加してみよう

例えば、友人を迎えに行ってから行き先に行くときや、最初に決めた行き先の次に行き先を追加するなど、前もってルートを変更することができます。

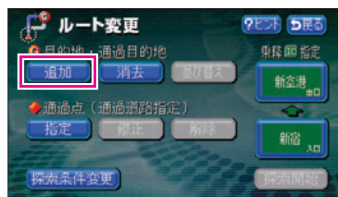




1 全ルート図表示で ルート変更 にタッチします。



2 目的地・通過目的地の 追加 にタッチします。



3 立ち寄り場所や追加する行き先の呼び出し方法にタッチします。

● **「呼び出し方法」**については**「取扱説明書ナビゲーション編」-「地図の呼び出し方法」**を参照してください。



4 呼び出した地図で 目的地セット にタッチします。



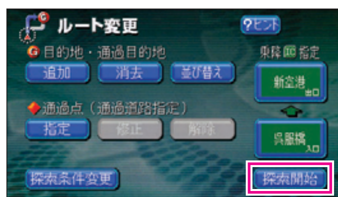
5 追加する区間の 設定 にタッチします。

- 現在地から行き先までの間に設定すると立ち寄り場所になります。
- 行き先の次に設定すると次の行き先になります。
- 立ち寄り場所や追加の行き先は最大5カ所まで設定できますので、2 ～ 5 の手順の操作を繰り返してください。



6 探索開始 にタッチします。

- ルートを変更した全ルート図が表示されます。





●全ルートを表示

6 ルート案内を開始する

ルートの案内について

車をスタートさせると、車の動きに合わせて交差点・車線情報・道路形状・料金・高速道路情報などを設定された案内ポイントごとに画面を切り替えていきます。また、案内ポイントごとに音声でもわかりやすく案内します。

ルート案内中の現在地画面

走行する道路によって案内ポイントごとにいろいろな画面で案内します。

交差点の案内

現在地



①　②

分岐しない交差点に近づくと…

分岐しない交差点



交差点の700m手前になると…

レーンリスト



②　①

分岐する交差点までの交差点名称と車線のレーンを案内します（車線のレーン情報があるときに限ります）。

交差点の300m手前になると…

交差点拡大図



②　①　③

❶ レーン（車線）表示	通過・分岐する交差点の車線が表示されます。
❷ 交差点名称表示	通過・分岐する交差点の名称が表示されます。
❸ 残距離表示	交差点までの距離が表示されます（交差点に近づくとともに ▮ が短くなります）。

高速道路の案内

高速道路を走行中



インターチェンジやジャンクションの1km手前になると…

分岐の案内



❶	**道路名称表示**	走行中の道路名称が表示されます。
❷	**施設名称表示**	施設（SA・PA・IC）の名称が表示されます。
❸	**距離表示**	現在地からの距離が表示されます。
❹	**通過予想時刻表示**	選んだ施設（SA・PA・IC）の通過予想時刻が表示されます。
❺	**VICS記号・表示**	VICS情報が受信されたとき、表示されます（VICS記号・表示については、75ページを参照してください）。
❻	**設備マーク表示**	選んだ施設［サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）］にある設備が最大7つまで表示されます。

■ 案内画面の操作について



▲・▼、または 施設名 にタッチすると選ばれる施設が切り替わります。

料金所や道路形状情報の案内

現在地画面



道路形状の情報があると…



踏切・急カーブ・合流道路の情報があると…

①



②



料金所に近づくと…



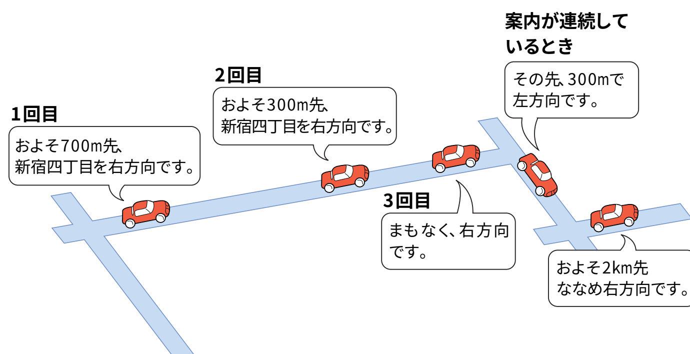
❶	道路形状表示	踏切		の警告マークが表示されます。
		急カーブ		
		合流道路		
❷	料金表示		使用する有料道路の料金が表示されます。	

音声によるルートの案内

ルートの案内中は、道路の状況や車の速度に応じて、案内ポイントまでの距離などを音声でわかりやすく案内します。

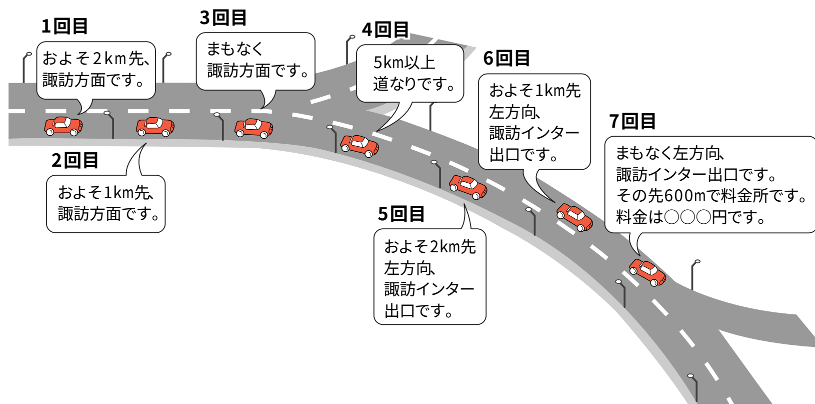
■ 一般道路を走行しているとき

車の速度に合わせ、交差点名や残りの距離、方向をその状況に合わせて、音声で案内します。



■ 高速道路を走行しているとき

インターチェンジやジャンクションのおよそ2km手前になると、案内画面を表示して、音声で進行方向や方面を案内します。出口の料金所では料金と進行方向を音声で案内します。



ルート案内に沿って車をスタートしよう

1 全ルート図表示で 案内開始 にタッチします。

●現在地の画面が表示され、「○○○○を通るルートです。実際の交通規制にしたがって走行してください。」の音声が案内されます。







2 運転を開始してください。



ワンポイント

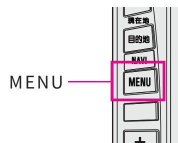
ルートからはずれてしまったら

ルートからはずれてしまっても、自動的に案内中のルートに戻るよう修正されます（自動再探索機能）。詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「自動再探索」**を参照してください。

案内を途中で中止・再開しよう

案内を途中で中止したり、中止した案内を再開することができます。

1 MENU を押します。



■ 案内を中止する

2 案内中止 にタッチします。

●案内が中止されます。



●地図のルートが消えます（行き先の Ⓖ マークは消えません）。



■ 案内を再開する

2 案内が中止のときは 案内再開 にタッチします。

●案内が再開されます。



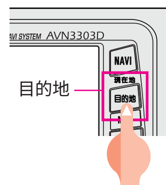
●地図にルートが再び表示されます。



行き先を消去しよう

設定した行き先を消去することができます。また、ルート通りに行き先に着いても設定したGマークは消えませんので、下記の操作で消去してください（ただし、新しく行き先を設定すると、前のGマークは消去されます）。

1 目的地 を押します。



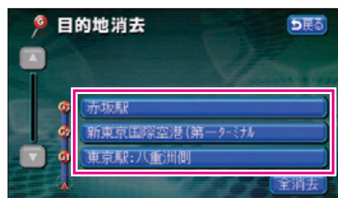
2 目的地消去 にタッチします。

●行き先が1つのみのときは 4 の手順を操作します。



3 消去する目的地名称にタッチします。

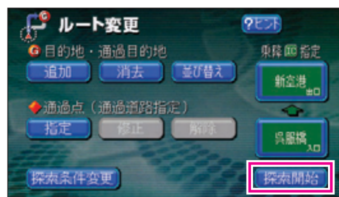
●すべてを消去するときは 全消去 にタッチします。



4 はい にタッチします。



●行き先が残っているときは、探索開始 にタッチすると残った行き先の全ルート図を表示します。





●全ルート図表示

7 インフォメーション機能の操作

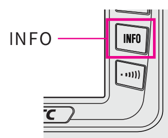
インフォメーション機能を操作しよう

インフォメーション機能には、いろいろな便利な機能があります。
例えば、施設の詳細な情報を表示したり、車のメンテナンス時期をお知らせしたりすることができます。
ここでは、情報付施設の操作を説明します。
ほかの機能については**「取扱説明書ナビゲーション編」**を参照してください。

情報付き施設を操作するには

■ 兵庫県の姫路城の詳細な情報を表示する

1 INFO を押して、情報画面を呼び出します。

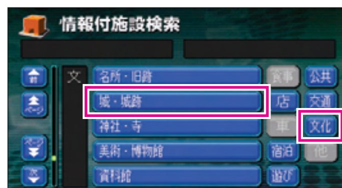


2 情報付施設 にタッチします。



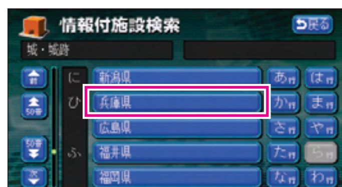
3 文化 にタッチします。

4 城・城跡 にタッチします。



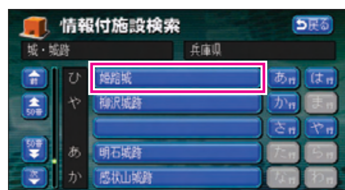
5 兵庫県 にタッチします。

● ▲前 、▲次 、▲50音 、▼50音 、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」**を参照してください。



⑥ 姫路城 にタッチします。

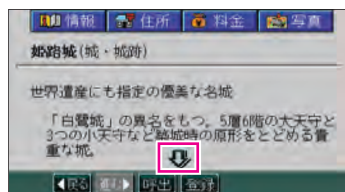
- ▲前 、▲次 、▲50音 、▼50音 、あ ～ わ にタッチすると、画面を切り替えることができます。詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「リスト画面の切り替え方」**を参照してください。



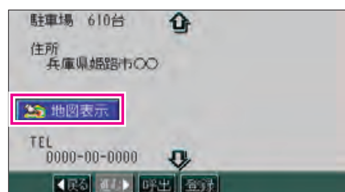
施設情報画面を操作する

① ⇧（または ⇩）にタッチして、画面を移動します。

- 〇〇 （住所・写真）などにタッチすると、表示されている項目の情報が表示されます。
- 登録 にタッチすると表示中のページを登録できます。



- 地図表示 にタッチすると、施設を中心にした地図が表示されます。







地図画面からは 目的地セット にタッチすると、行き先に設定できます。

8 VICS機能の操作

渋滞情報を確認するには（VICS機能）

突然の渋滞や事故、道路工事などで道路が混雑している場所や通行止めの位置などを確認することができます。
さらに混雑・渋滞を矢印で色分けして表示するので、ひとめで把握することができます。これがVICS機能です。
VICS機能の表示には、**「文字表示」**、**「図形表示」**、**「地図表示」**があります。



文字表示

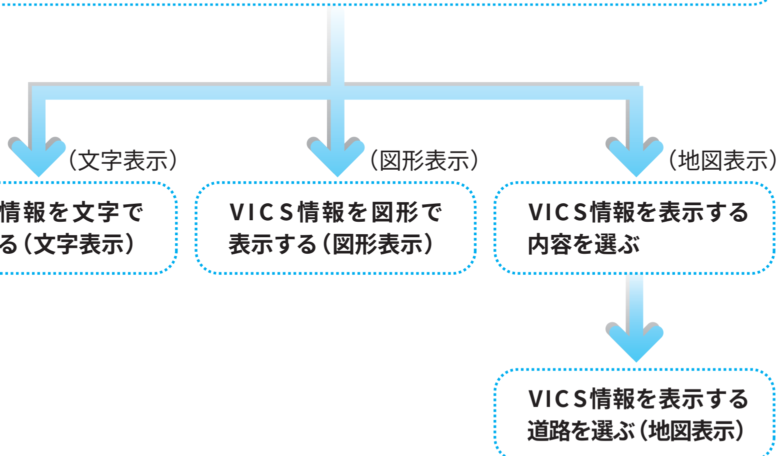


図形表示


地図表示

VICS機能を表示するには次の手順で操作してください。

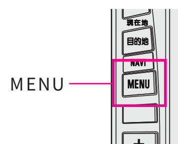
本機内蔵のFM多重チューナでVICS情報を受信※



※VICS機能はオーディオがOFFのときは使用できません。
　放送局については**「取扱説明書ナビゲーション編」-「VICS提供放送局の選択」**を参照してください。

VICS周波数を合わせよう

1 MENU を押して、メニュー画面を呼び出します。



2 VICS にタッチします。



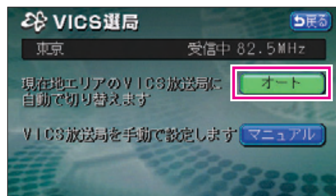
3 VICS選局 にタッチします。



■ 自動（オート）で合わせる

4 オート にタッチします。

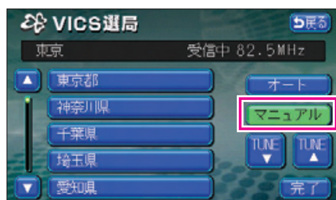
●初期状態では オート に設定されています。
●受信すると『受信中』を表示します。



次ページへ

■ 手動（マニュアル）で合わせる

4 マニュアル にタッチします。

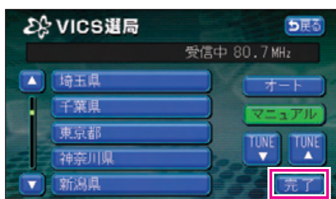


5 エリアから選ぶときは 都道府県 にタッチします。
周波数から選ぶときは TUNE▼ 、または TUNE▲ にタッチします。

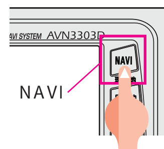
●受信すると『受信中』を表示します。



6 完了 にタッチします。



7 NAVI を押します。

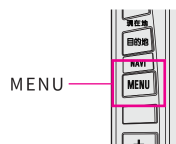


●現在地を表示します。



文字・図形情報を表示しよう

1 MENU を押して、メニュー画面を呼び出します。



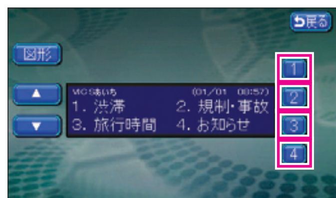
2 VICS にタッチします。



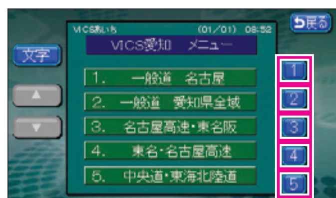
3 FM文字 、または FM図形 にタッチします。



4 表示する番号にタッチします。



●文字情報のとき



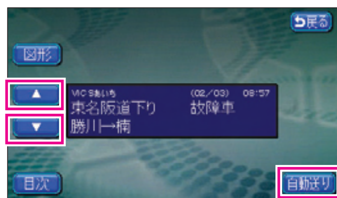
●図形情報のとき

ナビゲーション

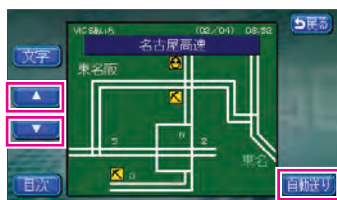
次ページへ

5 ▲・▼、または 自動送り にタッチして表示を切り替えます。

●文字情報のとき、図形情報に切り替えるときは 図形 にタッチします。
●図形情報のとき、文字情報に切り替えるときは 文字 にタッチします。

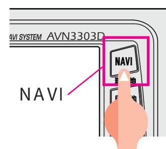


●文字情報のとき



●図形情報のとき

6 NAVI を押します。



●現在地を表示します。



地図にVICS情報を表示しよう

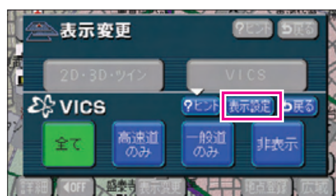
1 表示変更 にタッチします。



2 VICS にタッチします。

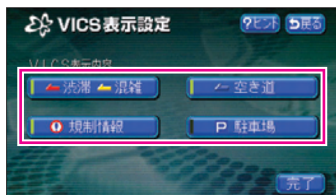


3 表示設定 にタッチします。



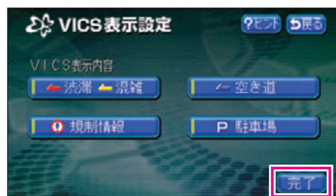
4 表示する内容にタッチします。

渋滞・混雑 …渋滞・混雑情報の表示
空き道 …空いている情報の表示
規制情報 …事象・規制情報の表示
駐車場 …駐車場情報の表示



5 完了 にタッチします。

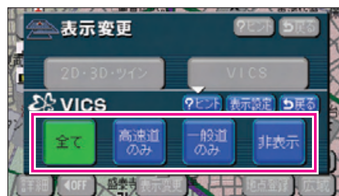
現在地へ遷移します。



次ページへ

❻ 表示する道路にタッチします。

- 非表示 にタッチするとVICS情報は表示されません。





VICS画面の見方について

駐車場、SA・PA情報
駐車場やサービスエリアの
情報が表示されます



規制情報

規制道路
（黒色）
道



渋滞情報

タイムスタンプ
VICS情報を受信した
時刻が表示されます



VICS情報を表示中



VICS情報を受信中



VICS情報未受信
（オーディオOFFあるいは、VICS対象エリア外の地図を表示）

渋滞情報
赤色…渋滞
橙色…混雑
水色…空いている道

先頭



地図に表示されるVICS表示マークについて

VICS 情報の中で使用されるマークの代表的な例を示します。

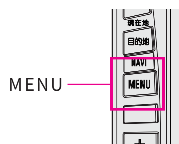
表　示	情報内容	表　示	情報内容
	事故		駐車場 空
	故障車		駐車場 満
	路上障害		駐車場 混雑
	注意		駐車場 不明
	注意		駐車場 閉鎖
	工事		対面通行
	火災		車線規制
	雨		徐行
	凍結		入り口閉鎖
	雪		大型通行止め
	作業		入り口規制
	通行止め		出口規制
	右折禁止	30	速度規制 30km/h
	左折禁止	SA PA	SA PA情報 空
	直進禁止	SA PA	SA PA情報 満
	片側交互通行	SA PA	SA PA情報 混雑
	チェーン規制	SA PA	SA PA情報 不明
	進入禁止		イベント

・表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。
・凡例の色は印刷インクの関係で、実際の色とは異なって見えることがあります。

車の情報（ナンバープレートの分類・車両寸法）を登録しよう

お車のナンバープレートの分類や車両寸法を登録しておくと案内時の料金の計算や、施設周辺の駐車場を探すときの基準となります。

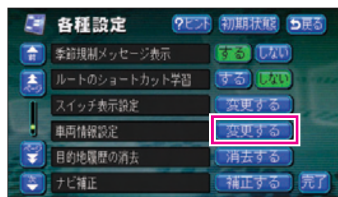
1. MENU を押してメニュー画面を呼び出します。



2. 各種設定 にタッチします。



3. 車両情報設定の 変更する にタッチします。

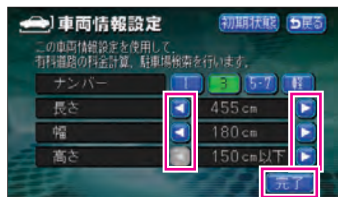


4. ナンバープレートの分類（ 1 ・ 3 ・ 5・7 ・ 軽 ）にタッチします。



5. 車両寸法の ◀ ・ ▶ にタッチして、入力します。

6. 入力後、完了 にタッチします。

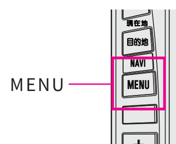


7. NAVI を押します。

ナビゲーションの画面に時計を表示するには

GPS時計を地図画面に表示することができます。

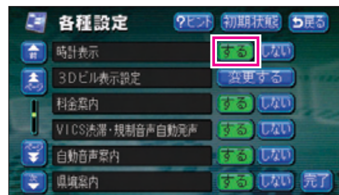
1 MENU を押して、メニュー画面を呼び出します。



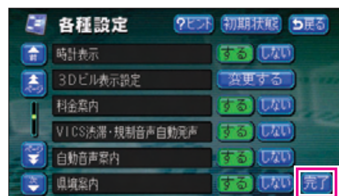
2 各種設定 にタッチします。



3 時計表示の する にタッチします。



4 完了 にタッチします。



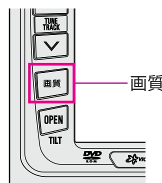
●画面の左に時計が表示されます。



ナビゲーションの画面を消すには

ナビゲーションを使わないときなどに地図画面を表示しなくすることができます。

1 画質 を押して、画質調整画面を呼び出します。

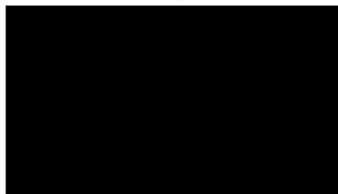


2 画面消 にタッチします。

●画質調整画面からはコントラストや明るさなどが調整できます。
詳しくは**「取扱説明書ナビゲーション編」-「画面の調整」**を参照してください。







3 NAVI を押すと、ナビゲーションの画面に戻ります。





現在地を補正するには

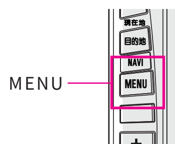
本機は基本的に、地図の自車位置マーク がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます（場合によっては、数分程度かかることがあります）。
GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

次のようなときは補正を行うことが必要です。
●タイヤを交換したとき…自動補正を行ってください。**（距離の補正）**

また、次のようなときも補正を行うことができます。
●実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク が表示されている（自車位置マーク がずれている）とき…自車位置マーク の位置と向いている方向を修正することができます。**（現在地の修正）**
●走行中、地図の自車位置マーク の進み方と、実際の車の進み方が全く違っているとき…自車位置マーク の進み方を修正することができます。**（距離の補正）**

現在地の修正

1 MENU を押してメニュー画面を呼び出します。



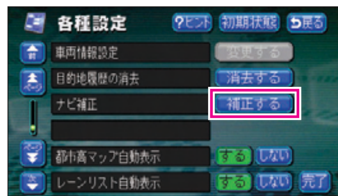
2 各種設定 にタッチします。



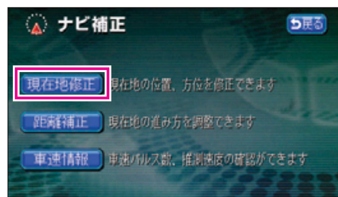
ナビゲーション

次ページへ

3 ナビ補正の 補正する にタッチします。



4 現在地修正 にタッチします。



5 ⇧ にタッチして実際の現在地に地図を動かします。



6 セット にタッチします。




ワンポイント

800mスケール図より詳細な地図で補正することができます。

7 ↓ 、または ↓ にタッチして方向を設定します。

●方向を反時計まわりに動かすときは ↓ 、時計まわりに動かすときは ↓ にタッチします。



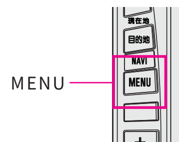
8 セット にタッチします。



ナビゲーション

距離の補正

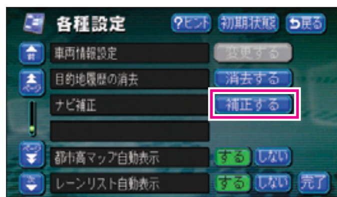
1 **MENU を押してメニュー画面を呼び出します。**



2 **各種設定 にタッチします。**

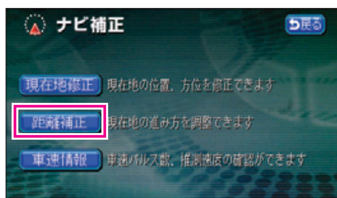


3 **ナビ補正の 補正する にタッチします。**



4 **距離補正 にタッチします。**

●自動補正、または手動補正を行います。



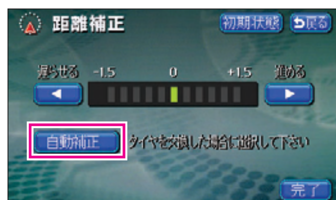


初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。

■ 自動補正するとき

5 自動補正 にタッチします。

●自動補正中はタッチスイッチが灰色になります。
●GPS情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、タッチスイッチが青色に戻ります。




ワンポイント

●本機は、GPSと車速信号により、自動で距離の補正（自動補正）をしていますが、自動補正を上回る急激な変化（タイヤを新品に交換したり、本機を別のお車に取り付けたときなど）には、距離の補正が遅れることがあります。
この場合は、GPS電波の受信状態が良好な道路を約10km走行してください。
●補正できないときは、販売店で点検を受けてください。
●自動補正中は自車位置がずれることがあります。
●自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車位置マークの進み方が走行状態により、変化することがあります。

■ 手動補正するとき



●初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。
●自動補正中は、手動補正をすることはできません。
● 初期状態 にタッチすると、手動補正の設定が初期設定の状態に戻ります。

5 自車位置マーク の進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは ▷（進める）、早く進むときは ◁（遅らせる）にタッチします。

●最も進めると ▷ 、最も遅らせると ◁ の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

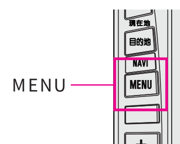


6 完了 にタッチします。



車速情報の表示

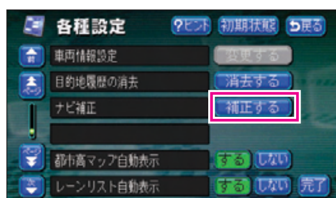
1 **MENU を押してメニュー画面を呼び出します。**



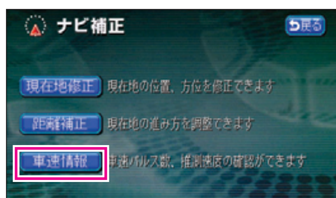
2 **各種設定 にタッチします。**



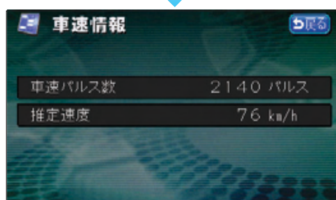
3 **ナビ補正の 補正する にタッチします。**



4 **車速情報 にタッチします。**



●車速パルス数、推定速度が表示されます。





車両の車速パルス（スピード信号）、推定速度を確認することができます。
ナビゲーションを新規で車両に取り付けたとき、車速信号が正しく入力されているか、確認する場合などに使用します。

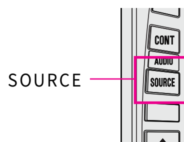
1 オーディオソース(モード)の切り替え

オーディオのソース(モード)を切り替えよう

FMソースに切り替えるには

① SOURCE を押します。

オーディオメニュー画面が表示されます。



② FM にタッチします。

聞きたいオーディオソースにタッチすると、タッチしたソースがスクリーン表示されます。

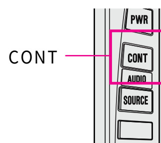




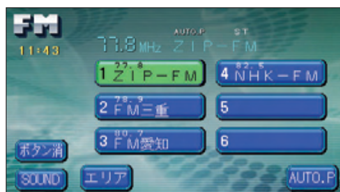
●オンスクリーン表示画面

操作画面を表示させるには

① CONT を押します。



●操作画面が表示されます。
●各ソースの操作画面は、次ページのように表示されます。

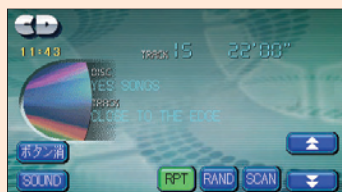


●FM操作画面

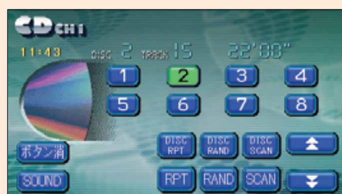
■ AM操作画面



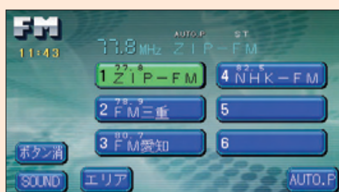
■ CD操作画面



■ CDチェンジャー操作画面（オプション）



■ FM操作画面



■ TV操作画面



■ MDチェンジャー操作画面（オプション）



オーディオの操作画面を表示中、自動でナビゲーション画面などに切り替えることができます。詳しくは、**「取扱説明書オーディオ編」-「画面の調整・設定」**を参照してください。

2 ラジオの操作

ラジオを聞くには

ソースをラジオにする

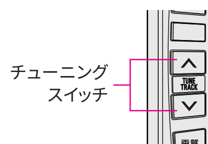
1 オーディオメニューで、AM または FM にタッチします。



放送局を探す

1 ∧、∨ を押します。

●手動選局　軽く押す
●自動選局　"ピッ"と音がするまで押す。



放送局をプリセットスイッチに記憶させる

1 放送局を選びます。

2 プリセットスイッチを"ピーッ"と音がするまでタッチします。

プリセットスイッチから放送局を選ぶときは、聞きたい放送局にタッチします。



自動で放送局を検索し、記憶させる

■ AUTOプリセット機能を使う

受信可能な放送局を検索し、一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能です。必要が無くなれば、簡単に元の記憶させていた放送局に切り替えることができるので便利です。

1 AUTO.P を"ピーッ"と音がするまでタッチします。

もう一度 AUTO.P にタッチすると、元の記憶されていた放送局に表示が切り替わります。



■ エリアプリセット機能を使う

今いる地域の放送局名と受信周波数を表示します。必要が無くなれば、簡単に元の記憶させていた放送局に切り替えることができるので便利です。

1 エリア にタッチします。

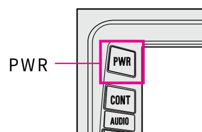
もう一度 エリア にタッチすると、元の記憶されていた放送局に表示が切り替わります。



ラジオを止める

1 PWR を押します。

もう一度押すと、最後に受信していた放送局を再受信します。



3 CDプレーヤーの操作

CDを聞くには

CDを再生する

■ ディスクが挿入されていないとき

1 ディスクを挿入します。

●自動で再生を始めます。

■ ディスクが挿入されているとき

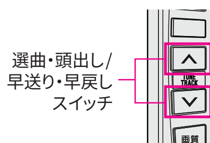
1 オーディオメニューで、CD にタッチします。



聞きたい曲を選ぶ

1 ∧、∨ を押します。

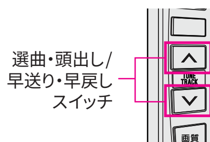
次の曲に切り替わります。



早送り・早戻しする

1 ∧、∨ を"ピッ"と音がするまで押すか、⏶、⏷ にタッチし続けます。

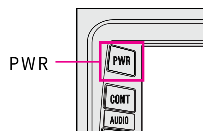




再生を止める

1 PWR を押します。

もう一度押すと、最後に再生していた曲を再度再生します。



6 TVの操作

TVを見るには

ソースをTVにする

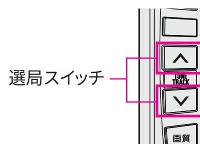
① オーディオメニューで、TV にタッチします。



よく見る放送局を記憶させる

① ∧、∨ または、▲、▼ を押します。

●手動選局　軽く押す。
●自動選局　"ピッ"と音がするまで押す、または、▲、▼ に"ピッピッ"と、2度続けて音がするまでタッチします。



② プリセットスイッチを"ピーッ"と音がするまでタッチします。

プリセットスイッチからチャンネルを選ぶときは、見たいチャンネルにタッチし、決定 にタッチします。



自動で放送局を検索し、記憶させる

■ AUTOプリセット機能を使う

受信可能な放送局を検索し、一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能です。必要が無くなれば、簡単に元の記憶させていた放送局に切り替えることができるので便利です。

① AUTO.P を"ピーッ"と音がするまでタッチします。

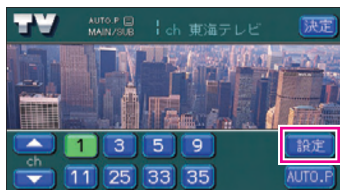
もう一度 AUTO.P にタッチすると、元の記憶されていたチャンネルに表示が切り替わります。



■ エリアプリセット機能を使う

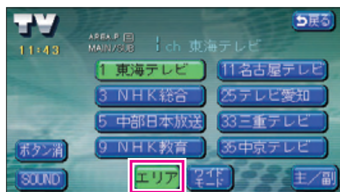
今いる地域の放送局名と受信周波数を表示します。必要が無くなれば、簡単に元の記憶させていた放送局に切り替えることができるので便利です。

1 設定 にタッチします。



2 エリア にタッチします。

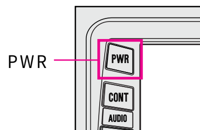
もう一度 エリア にタッチすると、元の記憶されていたチャンネルに表示が切り替わります。



TVを止める

1 PWR を押します。

もう一度押すと、最後に受信していたチャンネルを再受信します。
このとき画面は表示されず音声のみになります。



7 音質の調整

音質を調整しよう

聞く位置に合わせて音場の中心を調整する

1 SOUND にタッチします。



2 車内図にタッチします。

- 微調整するときは画面右側の十字キーで行ってください。∧、∨にタッチすると前後に、<、>にタッチすると左右に調整できます。
- CENT にタッチすると音量バランスが中央に設定されます。



3 戻る にタッチします。

- 直前の操作画面に戻ります。





十字キーで操作した場合、タッチし続けると連続的に変化しますが、センター部でいったん停止します。さらに動かしたいときは再びタッチしてください。

低音、高音を調整する

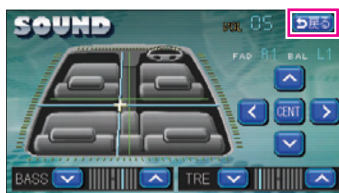
1 SOUND にタッチします。



2 BASS（TRE）の∧、∨にタッチします。



3 戻る にタッチします。





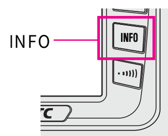
タッチし続けると連続的に変化しますが、センター値でいったん停止します。さらに動かしたいときは再びタッチしてください。

8 その他の設定

スイッチの操作音(“ ピッ ”)を消してみよう

パネルスイッチや画面のタッチスイッチを押すと鳴る操作音を出なく(消音)することができます。

1 INFO を押して、情報画面を呼び出します。



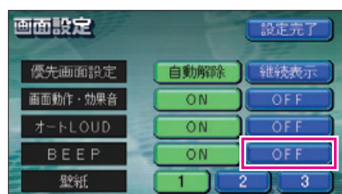
2 設定 にタッチします。

● 設定 からはいろいろな調整ができます。詳しくは**「取扱説明書オーディオ編」-「音の調整」、「背景画の設定」、「画面の調整・設定」**を参照してください。



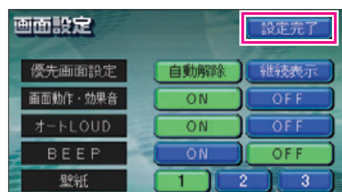
3 BEEPの OFF にタッチします。

● ON にタッチすると、操作音が出ます。



4 設定完了 にタッチします。

●情報画面に戻り、その後前に表示していた画面に戻ります。



画面の表示サイズを切り替えよう

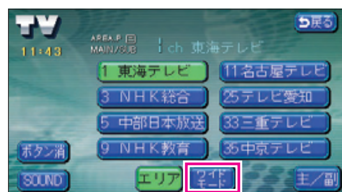
TVやVTRの表示画面サイズを切り替えることができます。

TVの表示画面サイズを切り替える

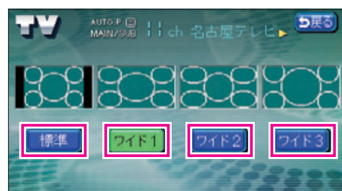
1 **設定 にタッチします。**



2 **ワイドモード にタッチします。**



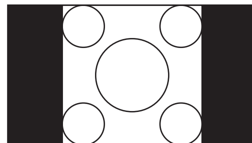
3 **切り替えたいサイズにタッチします。**



次ページへ

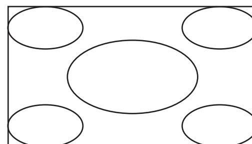
■ 標準画モード

縦3:横4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。



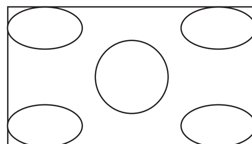
■ ワイド1画モード

縦3:横4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。



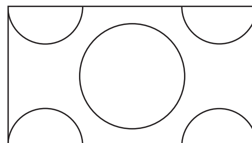
■ ワイド2画モード

縦3:横4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等（画面の中心を除く）に拡大して表示します。



■ ワイド3画モード

縦3:横4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示します。





注意

お客さまが個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

MEMO

1 アフターサービスについて

1.この商品には保証書を添付しております。
　保証書は販売店でお受けとりの際、必ず、「販売店名、お買い上げ日」などの記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

2.調子が悪いとすぐ故障と考えがちですが、修理に出す前に**「取扱説明書ナビゲーション編」、「取扱説明書オーディオ編」**を、もう一度よくご覧のうえお調べください。簡単な調整やお手入れで直ることがあります。それでも具合が悪いときは、次により修理をお申しつけください。
◆保証期間中は、商品に保証書を添えてお求めの販売店にお持ち込みください。
保証書に記載しております保証規定にもとづいて、無料で修理をいたします。
◆保証期間が過ぎているときは、お求めの販売店にまず相談をしてください。お客様のご希望によりまして、有料で修理をお引き受けいたします。

3.この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

4.アフターサービスなどについておわかりにならないときは、お求めの販売店にお問い合わせください。

商品に関するお問い合わせ先　アフターサービスについて

商品のアフターサービスに関するお問い合わせはお求めの販売店
または下記「お客様相談窓口」へ

※修理のご依頼は、お求めの販売店へお願いいたします。

【お客様相談窓口】

富士通テン（株）本社	0120-022210
北海道全域	(011) 821-2221
東北、関東、甲信越地区	(03) 3366-3833
中部、北陸地区	(052) 581-8726
近畿、中国、四国地区	(078) 682-2245
九州全域、沖縄	(092) 511-3252

受付時間：午前10:00～12:00　午後1:00～5:00
（土・日・祝日などを除く）

<商品のご購入、組み合わせ等に関するお問い合わせについては、お求めの販売店または最寄りの下記販売会社へ>

富士通テン東日本（株）	〒160-0023 東京都新宿区西新宿８丁目14番24号 (西新宿KFビル)	(03)5330-6244	東京、神奈川、千葉、甲信越地区
北海道支社	〒003-0809 札幌市白石区菊水９条２丁目１番地	(011)821-2221	北海道全域
北関東支店	〒329-0201 栃木県小山市大字粟宮1851番地1	(0285)22-6410	栃木、埼玉、群馬、茨城
東北支店	〒983-0841 仙台市宮城野区原町2丁目3番48号 (イワイビル)	(022)256-2291	東北地区
富士通テン中部（株）	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南3丁目11番10号	(052)581-8621	愛知、岐阜、三重
北陸支店	〒921-8005 金沢市間明町2丁目147 (セレッソワン101)	(076)292-1685	福井、石川、富山
静岡支店	〒421-0122 静岡市用宗5丁目1番10号 (サンライズ用宗105)	(054)259-2820	静岡
富士通テン西日本（株）	〒663-8241 西宮市津門大塚町7番35号	(0798)36-7481	兵庫、大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山
中国支店	〒734-0044 広島市南区西霞町2番25号	(082)255-2422	中国地区
四国支店	〒760-0034 高松市内町1番13号（日新内町ビル）	(087)822-1411	四国地区
九州支社	〒815-0032 福岡市南区塩原2丁目7番7号	(092)511-3210	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、沖縄
鹿児島営業所	〒890-0053 鹿児島市中央町16番10号（スカイビル）	(099)250-4737	鹿児島、宮崎

2 仕様

GPSアンテナ

寸法	36（W）×12（H）×38（D）mm
重量	約85（g）
供給電源電圧	4.6±0.4（V）
消費電流	10 ～ 30（mA）
作動温度	-30 ～ 85（℃）
保存温度	-40 ～ 105（℃）

テレビ・ディスプレイ

受信チャンネル	VHF1～12チャンネル、UHF13～62チャンネル
液晶パネル	6.5型ワイド低反射パネル
画面寸法	144（W）×78.2（H）mm
画素数	280,800個（400（H）×234（V）×3）
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリックス方式
動作温度範囲	-20℃～+65℃
保存温度範囲	-40℃～+85℃

ラジオ・チューナー部

受信周波数	●AM522～1,629kHz ●FM76～90MHz
実用感度	●AM22μV (S/N20dB) ●FM12dBf (IHF)
周波数特性	30～15,000Hz (FM)
ステレオセパレーション	35dB (1kHz)

CD部

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波ゆがみ率	0.01%（0dB、1kHz）
周波数特性	20～20,000Hz
S／N比	90dB（1kHz）
ダイナミックレンジ	88dB

ETC部

電源電圧範囲	DC10V～16V
消費電流	●+B　500mA以下（12V、25℃）　暗電流1mA以下 ●ACC 10mA以下（12V、25℃）
動作温度範囲	-20℃～+65℃
保存温度範囲	-40℃～+85℃
ヒューマン・マシンインターフェース仕様	LED ………………緑色LED×1（状態表示用） ブザー……………ビープ音（処理結果通知用） カードコネクタ…イジェクトスイッチとバネによる排出機構付

適合ICカード	ETC-ICカード
外部I/F仕様	AVC-LAN I/F

共通部

定格出力	15W×4（1kHz、1%4Ω）（EIAJ）
最大出力	40W×4（試験電圧14.4V）
適合負荷インピーダンス	4Ω（各チャンネル）
電源電圧	DC13.2V（11-16V） アース専用
消費電流	●0.5W×4出力時　約3.7A ●最大約15A
外形寸法	横幅180mm・高さ100mm・奥行165mm
質量（重量）	約3.5kg

バックモニター（オプション）

撮像素子		1/4インチ　カラーCCD
CCD画素数		約27万画素
水平解像度		300TV（中心）以上
カメラ	焦点距離	f = 1.7mm
	F値	1:3.5
	画角（水平、垂直）	120°:84°
TV方式		NTSC
標準映像出力レベル		1Vp-p（75Ω）
最低被写体照度		2 lux（25IRE）
ホワイトバランス方式		自動
自動感度調整範囲		1:1600以上
電源電圧		DC6V ± 0.3V
消費電流		190mA（最大）
ケーブル長		11.5m
使用温度範囲		- 20℃ ～ + 60℃
保存温度範囲		- 30℃ ～ + 80℃
外形寸法カメラユニット（W × H × D）		約34mm × 27mm × 28mm
質量（重量）		約50g（ケーブル除く）

本機の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

MEMO

3 凡例

表示　1 … ビジュアルシティマップ画面
表示　2 … 線図描画地図画面

表示　1	表示　2	内容
		高速・都市高・有料道路
		国道
		主要道
		県道
		その他の道路（巾5.5m以上）
		その他の道路（巾3.0m以上）
		トンネルまたは整備計画区間（上記各道路で表示あり）
		私鉄
		JR
		水域
		都道府県界
		緑地
		駅舎・敷地
		官公庁
		都道府県庁
		市役所・東京23区役所
		町村・東京以外区役所
		警察署
		消防署
		郵便局
		インターチェンジ
		サービスエリア
		パーキングエリア
		信号機
		駐車場
		駅
		道の駅
		フェリーターミナル
		港湾
		空港・飛行場
		学校
		幼稚園

表示　1	表示　2	内容
		病院・医院
		電力会社・発電所
		電話局
		銀行・信用金庫・農協
		デパートなど
		ホテル・旅館など
		ビル
		工場
		灯台
		神社
		寺院
		教会
		霊園・墓地
		城・城跡
		名所・観光地など
		ゴルフ場
		スキー場
		海水浴場
		アイススケート場
		マリーナ・ヨットハーバー
		陸上競技場・体育館
		キャンプ場
		公園
		温泉
		山
		その他の施設

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

富士通テン株式会社

〒652-8510　神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号
電話　神戸（078）671-5081



この説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。

この説明書は、再生紙を使用しています。

090002-26460700
0308K (N)